

## 平成23年度特別講演会演題

講師名	所属	講演名	講演日	担当部
Dr. Tim Anderson	Senior Vice President, Pfizer Global Research and Development, Drug Safety Research and Development	Current scientific strategy of drug safety research & development and its regulatory science aspects in a global pharmaceutical company	平成23年5月25日	安全性生物試験研究センター
鈴木 利治	北海道大学大学院薬学研究院 教授	孤発性アルツハイマー病の発症機構と創薬ターゲット	平成23年6月17日	生物薬品部
Prof. Toshio Narahashi (橋本 敏夫博士)	Department of Molecular Pharmacology and Biological Chemistry, Northwestern University Feinberg School of Medicine	Role of Ion Channels in Alcohol Action	平成23年6月24日	薬理部
Dr. James Kim	国際生命科学研究機構・環境保健科学研究所 (ILSI-HESI) サイエンスプログラムマネージャー	HESI - Building Collaborations and Consensus	平成23年7月14日	変異遺伝部
服部 征雄	放送大学富山学習センター所長・富山大学名誉教授	アルカロイドの代謝・薬物動態—四級塩アルカロイドは本当に吸収されにくいのか—	平成23年9月2日	生薬部
有田 誠	東京大学大学院薬学系研究科 衛生化学教室 准教授	Mediator Lipidomics: 炎症を制御する細胞と脂質メディエーターのメタボロミクス	平成23年10月6日	医薬安全科学部
出澤 真理	東北大学大学院医学系研究科 教授	Muse細胞による再生治療、臨床応用への道筋と展望	平成23年10月7日	医療機器部
井川 俊太郎	東北大学学際科学国際高等研究センター 准教授	p63の多面性（癌抑制活性・分化制御活性）の解明に向けて	平成23年10月14日	毒性部
花方 信孝	独立行政法人 材質材料研究機構 ナノテクノロジー融合センター 副センター長 生体材料センター生命機能制御グループ グループリーダー 北海道大学大学院先端生命科学研究院 教授	網羅的遺伝子発現解析による生体材料・ナノ材料の評価	平成23年10月28日	医療機器部
豊田 敦	国立遺伝学研究所 生物遺伝資源情報総合センター 特任准教授	超高速シーケンサーを活用した次世代ゲノム解析	平成23年11月11日	医薬安全科学部
野口 英樹	東京工業大学大学院 生命理工学研究科 生命情報専攻 特任准教授	ショートリードのアセンブルと遺伝子予測	〃	〃
Bruce Blumberg	Professor, Departments of Developmental and Cell Biology, Pharmaceutical Sciences and Biomedical Engineering, University of California, Irvine, CA.	Mice lacking the steroid and xenobiotic receptor, SXR, develop B-1 cell lymphoma and leukemia as a consequence of increased NF-κB activity	平成24年1月24日	毒性部
鈴木 和博	国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子細胞医薬部長	国立衛研で過ごした30余年—基礎研究と衛研の仕事—	平成24年3月7日	総務部
西村 哲治	国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部長	水の流れるように—研究生活を振り返って—	〃	〃
森川 馨	国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部長	医薬品安全性確保のための大規模副作用症例報告データベースの解析	〃	〃
能美 健彦	国立医薬品食品衛生研究所 変異遺伝部長	DNA変異との34年	〃	〃